

## 第6回兵庫県家庭婦人バスケットボールシニア優勝大会結果一覧表

会 場：いなみ野体育センター

第1日目：平成22年4月25日(日)

Aコート						
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	戦 評
A-①	1回戦	アゲインズPLUS	21 $\left[ \begin{array}{l} 2 - 2 \\ 4 - 4 \\ 9 - 0 \\ 6 - 8 \end{array} \right]$ 14	FINE	桜香コミックス 西播磨ドリーム	第1ピリオドは、両者ゾーンディフェンスをアウトシュートで果敢に攻めるも決まらず、2-2で終わる。第2ピリオドは、アゲインズPLUSがマンツーマンディフェンスに変え、スピードあるゲームとなってくるが、互角の戦い。第3ピリオドは、両者お互いに攻めるが、外内の多彩な攻めで、アゲインズPLUSが得点を重ね、得点差を広げる。第4ピリオドは、FINEが、3Pシュートで追いつけるが、反撃追いつかず、アゲインズPLUSの勝利となる。  芦屋シーサイド
A-④	1回戦	西播磨ドリーム	22 $\left[ \begin{array}{l} 8 - 8 \\ 6 - 3 \\ 4 - 5 \\ 4 - 0 \end{array} \right]$ 16	桜香コミックス	FINE Cz倶楽部	第1ピリオド、西播磨ドリームのマンツーマンディフェンスに対し、桜香コミックス④⑦のシュートが決まるも、西播磨ドリームはテンポの速い攻めで、得点を決め、第2ピリオド13-11で終わる。第3ピリオドも、両者互角の戦い、第4ピリオドは、桜香コミックスがそれまでのゾーンディフェンスからマンツーマンディフェンスに変え、ミスを誘うが、西播磨ドリーム⑦⑨を中心に得点をかさね、逃げ切る  芦屋シーサイド
Bコート						
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	戦 評
B-④	1回戦	エンドレスローズ	28 $\left[ \begin{array}{l} 2 - 0 \\ 9 - 3 \\ 11 - 4 \\ 6 - 10 \end{array} \right]$ 17	ビッグママ'S	アゲインズ Funnyゴールド	第1ピリオドは両チーム共攻撃するが、なかなか得点につながらず互角の戦い。第2ピリオドでは、エンドレスローズの速攻が決まり始め、得点差が出来始める。ビッグママ'Sも、3Pシュートが決まるが、うまくボールがまわせず苦戦。第3ピリオドで、ビッグママ'Sは少し激しくディフェンスをつくが、エンドレスローズの多彩なボール回しで攻撃をゆるめずさらに得点差がひらく。第4ピリオドでビッグママ'Sのシュートが決まり始め、巻き返すが、終始エンドレスローズのペースで試合は終わる。  リトルパンダ

第2日目：平成22年5月4日(火)

Aコート						
コート 順序	ゲーム	チーム名	得点	チーム名	審判	戦評
A-②	準決勝	西神マモデルS	23	アゲインズPLUS	県協会	第1ピリオド、両チーム共マンツーマンディフェンス。1on1からひきつけて、外からのシュートで点を加える。西神マモデルSが速攻・リバウンドからの得点。第2ピリオド、アゲインズPLUS⑨の3Pシュートからスタート。両チーム共、ディフェンスのあたりが厳しく、一進一退のゲーム運び。第3ピリオドでは、開始直後から、西神マモデルSのファールがかさみ、逆にアゲインズPLUSの外からのシュートが決まりました。その後も激しいディフェンスから、アゲインズPLUSが流れをつかみピリオドを終える。第4ピリオドは、激しい攻防が続き、両チーム共得点が入らず時間が過ぎる。そのなか、アゲインズPLUS⑩が得点をあげ優勢に試合を終えた。  エンドレス / WINK
			$\left( \begin{array}{l} 10 - 7 \\ 6 - 10 \\ 2 - 10 \\ 5 - 7 \end{array} \right)$		県協会	
A-⑤	決勝	アゲインズPLUS	21	西播磨ドリーム	県協会	第1ピリオドは、両チーム共ハーフマンツーマンディフェンスでのスタートで、アゲインズPLUSのいいディフェンスからの攻めがさえる。第2ピリオドは一進一退の攻防。第3ピリオドで、西播磨ドリームのガードからセンターへのチームオフェンスがさえ逆転。流れは第4ピリオドも続き、アゲインズPLUSの追い上げも寄せ付けず、西播磨ドリームがそのまま逃げ切った。  桜香クラブ
			$\left( \begin{array}{l} 6 - 4 \\ 8 - 8 \\ 0 - 8 \\ 7 - 6 \end{array} \right)$		県協会	
Bコート						
コート 順序	ゲーム	チーム名	得点	チーム名	審判	戦評
B-②	準決勝	西播磨ドリーム	30	エンドレスローズ	県協会	第1ピリオド、両チーム共なかなかシュートが決まらず苦戦するが、ディフェンスの戦いから残り3分、エンドレスローズ⑥⑪のシュートから主導権を握る。第2ピリオド、西播磨ドリーム⑨が開始早々シュートを決め反撃。両チーム共気迫に満ちたプレーで得点をかさねる。第3ピリオド、両チーム共シュートが決まらず苦戦するが、残り1分で西播磨ドリームがゴール下のシュートを決め逆転する。エンドレスローズは速攻を出す、最後のシュートが決まらない。第4ピリオドは、西播磨ドリームが、外と中の合わせを決め得点を重ね、エンドレスを振り切るゲームとなった。  桜香クラブ / アゲインズ
			$\left( \begin{array}{l} 0 - 4 \\ 9 - 7 \\ 6 - 3 \\ 15 - 5 \end{array} \right)$		県協会	
B-⑤	3位 決定戦	西神マモデルS	17	エンドレスローズ	県協会	第1ピリオド、エンドレスローズは多彩なパス回しと固いディフェンスで確実に得点を重ねる。第2ピリオド、両チーム共積極的に攻めつづけるが、得点になかなか結びつかず、残り1分をきりエンドレスローズが波にのり2ゴールを決める。第3ピリオド、西神マモデルSは2-1-2のゾーンディフェンスからの仕掛けが効き、⑧⑫の3Pシュート・カットインが入り、追い上げを見せたが、エンドレスローズの確実なマンツーマンディフェンスに、ミスが増え、追いつくことはできなかった。  WINK / アゲインズ
			$\left( \begin{array}{l} 4 - 10 \\ 0 - 5 \\ 7 - 6 \\ 6 - 4 \end{array} \right)$		県協会	

順位	チーム名
優勝	西播磨ドリーム
2位	アゲインズPLUS
3位	エンドレスローズ

## ゴールデンシニア交流戦結果

会 場：いなみ野体育センター

第2日目：平成22年5月4日（火）

Aコート						
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	戦 評
A-③	交流戦	白	23	紅	28	第1ピリオド、白チームの3Pシュートで始まり先攻するも、紅チームにリバウンドを得点につなげられ、互角の戦いになる。第2ピリオドに入ると、紅チームがスティールから速攻を決めて流れをつかみ、3点差の接戦で終了する。第4ピリオド残り3分を切って、白チームが前からプレッシャーをかけたディフェンスで粘りを見せたが、紅チームが逃げ切り勝利をものにした。
			$\left[ \begin{array}{r} 7 - 6 \\ 8 - 12 \\ 2 - 8 \\ 6 - 2 \end{array} \right]$		県協会  Funnyゴールド	